

# mont·bell

## 共通取扱説明書

# U.L.エアパッド シリーズ

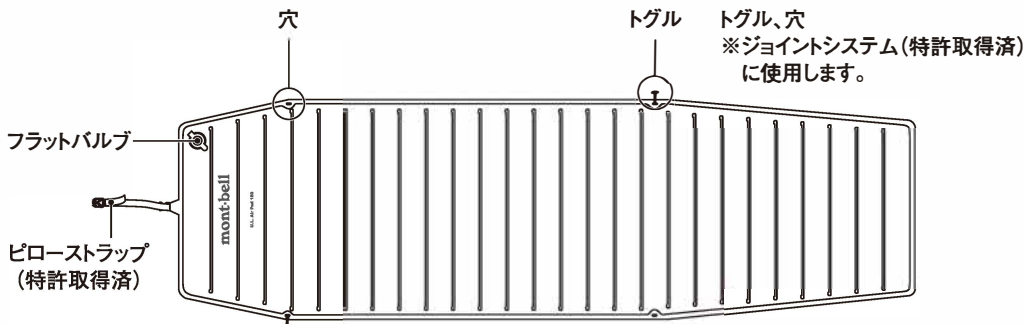
## U.L. Air Pad Series

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

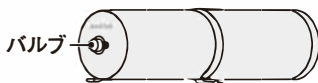
### ■ 特長

本製品は、優れた快適性と超コンパクトな収納を実現したスリーピングパッドです。独自のU.L.コンフォートシステムにより、本製品に枕を固定させたり長さの異なるパッドなどを連結できます。寝返りで枕がずれたり、すき間を作ることがないため、快眠を妨げません。付属の収納袋が簡易ポンプバッグとして使用できます。また、別売のポンプ スタッフバッグやリチャージャブル ブロワーを使用することで、さらに簡単に空気を入れることができます。

### ■ 各部の名称 ※イラストはU.L.エアパッド180で説明しています。



#### 収納袋

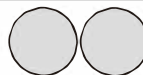


※簡易ポンプバッグとして使用できます。

#### 補修キット



パッチ（小）×4  
（表用2枚、裏用2枚）



パッチ（大）×2  
（表用1枚、裏用1枚）



接着剤



弁（交換用）

## ■ 安全上の注意 必ずお読みください



### 警告

場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。  
軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 本製品を絶対に浮き袋の代わりに使用しないでください。



### 注意

人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を発揮できない恐れがあります。
- 本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、十分に機能が発揮できない恐れがあります。
- 本製品を使用する際は、表地に直接頭部や肌が当たる場合はタオルなどをかぶせて使用することをお勧めします。整髪料や頭部の皮脂などが本製品に染み込み、生地との剥離を促進する恐れがあります。
- 本製品に空気を入れる際、直接息を吹き込むと呼気に含まれる水分により、生地での劣化やカビの原因になる恐れがあります。付属の簡易ポンプバッグか別売のポンプ スタッフバッグやリチャージャブル ブロワーの使用をお勧めします。
- 高圧ポンプやコンプレッサーを絶対に使用しないでください。破損の恐れがあります。
- 使用前は毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合は直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。
- 本製品の設置場所にトゲのある茂みや尖った石などが無いかを常に確認してください。パンクの原因となります。
- 本製品を地面に直に置いて使用しないでください。テントの中で使用するなど、保護のために本製品の下にグラウンドシートなどを敷いてください。
- 空気を限界まで封入した状態で急激な圧力を加えないでください。パンクの原因となります。
- 本製品を火気や熱いものに近づけないでください。本体、フラットバルブの変形や損傷の原因となります。また、使用直後の火器（コンロ、ランタンなど）が本製品に触れないよう十分にご注意ください。
- 気温の高い日に膨らませてフラットバルブを閉めた本製品を車内やテント内に放置することはお避けください。パンクの原因となります。
- 本製品を長期間直射日光に晒さないでください。紫外線劣化により本製品の耐久性が損なわれる恐れがあります。
- 本製品はペットが触れることのできない場所に置いてください。ペットが噛みついたり、本製品に爪が引っ掛かったりすることで穴が開く恐れがあります。
- 使用時は身につけている金具に注意してください。就寝中にズボンのバックルなどが生地を傷める恐れがあります。
- 本製品を収納する際は、十分乾かしてから収納してください。生地での劣化やカビの原因になります。

## ■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。  
異常が見られた場合は使用しないでください。

☐ 穴が開いていないか

☐ 生地が剥離していないか

☐ フラットバルブが破損していないか

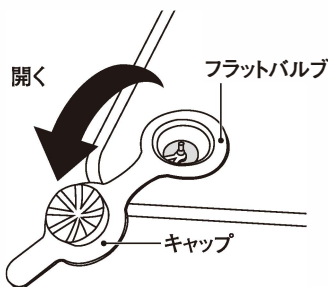
☐ 空気が漏れていないか

## ■ 使用方法 ※イラストはU.L.エアパッド180で説明しています。

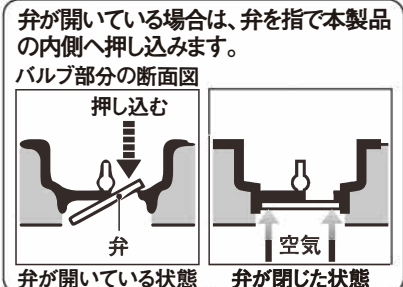
### ○ 空気の入れ方

付属のポンプバッグ(収納袋)または、ポンプスタッフバッグ(別売)を使用して空気を入れます。空気量は好みで調節してください。本製品は完全に膨ませず、空気の封入量を8割程度にすることをお勧めします。適度に体が沈むことで横になった際、安定感が損なわれず快適な寝心地を得られます。

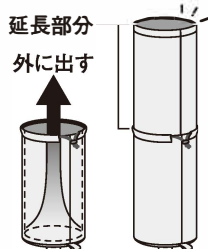
- ① 本製品を収納袋から取り出します。  
② フラットバルブのキャップを開きます。



- ③ 内側の弁が閉じていることを確認してください。



- ④ ポンプバッグ(収納袋)を使用の場合は延長部分を外側に出します。



- ⑤ 本製品とポンプバッグのバルブのキャップを開き、接続します。

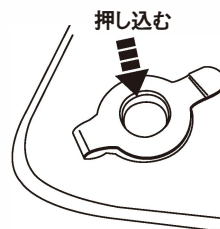


- ⑥ ポンプバッグに空気を溜め、開口部を握り空気が漏れないようにしっかり閉じます。

- ⑦ ポンプバッグをしぼって(押し)、ポンプバッグ内の空気を本製品へ入れます。⑥⑦を繰り返してください。



- ⑧ 空気を入れ終わったら、キャップをフラットバルブにしっかり押し込み、フラットバルブを閉じます。

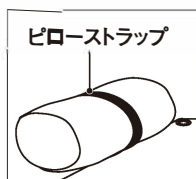


### ⚠ 注意

空気を限界まで封入した状態で急激な圧力を加えないでください。パンクする恐れがあります。

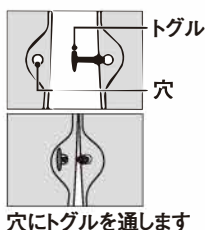
### ○ ピローストラップ(特許取得済)

スリーピングバッグの収納袋に衣類などを入れて枕として使用する際に、本製品に固定するストラップです。枕をずれにくくします。



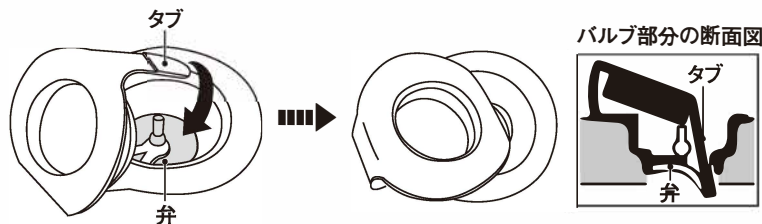
### ○ ジョイントシステム(特許取得済)

トグルと穴を利用して二つのパッドを連結することができます。寝返りによるずれや、すき間をできにくくします。

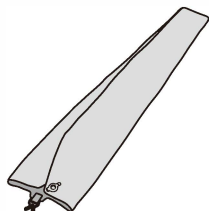


## ○ 収納方法

- ①フラットバルブのキャップを開け、キャップのタブを内側の弁に差し込みます。  
本製品を軽くたたみ、体重をかけて空気を押し出します。



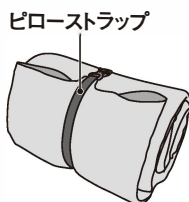
- ②空気がある程度抜けたら、パッド本体の mont-bell のロゴマークが地面側になるように本製品を置き、縦に3つ折りにします。



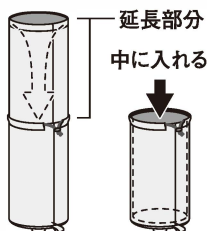
- ③フラットバルブの反対側のパッド端から強く押さえながらゆっくりと本製品を巻きます。残りの空気を出し切ってください。



- ④巻き終わったあとはフラットバルブのキャップを閉じ、最後にピローストラップで固定します。



- ⑤収納袋(ポンプバック)へ収納します。  
収納袋(ポンプバック)の延長部分が外に出ている場合は、中に入れてください。  
持ち運びの際は収納袋に入れ、パッド本体の生地が穴が開かないよう保護してください。



## ○ 修理方法

### 本製品に穴(ピンホール)が開いた場合

付属の補修キットで補修することができます。

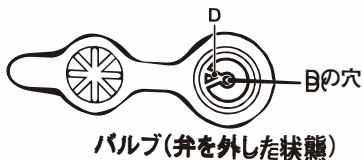
※大きな穴が開くなどした場合は、お買い求め頂いた販売店、もしくは後述の弊社カスタマーサービスへご連絡ください。

- ①十分に本製品を膨らませて、空気の漏れている穴の位置を確認します。分かりにくい場合は水に浸すか石鹸水を疑わしい部分に塗って加圧してください。小さな気泡の発生する場所が穴の位置です。穴に印を付けてできるだけ本製品の空気を抜きます。
- ②石鹸水を塗った場合は水で良く洗い流し、完全に乾燥させてください。濡れていたり石鹸水がついたままではパッチが本製品に接着しません。
- ③本製品に開いた穴から外側に向かって同心円状に接着剤をうすく伸ばして塗り、5分間ほど乾かします。その際、必ず付属のパッチより少し大きい範囲で接着剤を塗ってください。
- ④パッチの裏の紙をはがして接着剤を塗った箇所に貼り合わせます。表面が平らで硬いもので暫くパッチを押さえ、浮いている箇所がないことを確認してください。
- ⑤接着剤が完全に乾くまで空気を抜いた状態で放置します(約8時間程度)。
- ⑥パッドを膨らませ、空気の漏れがないことを確認します。

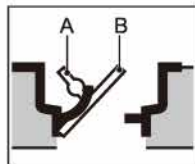
## 弁の交換方法

弁が傷んで空気漏れ等の不具合が生じた際は、補修キットの弁と交換してください。万一、弁が外れた場合は③からの手順で取り付けてください。パーツが小さいため、必要に応じてピンセットなどをご使用ください。

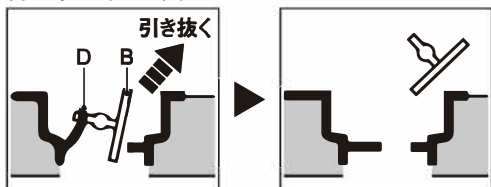
### ■ 各部の名称



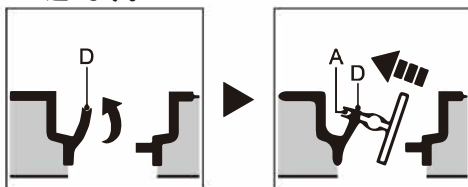
① 弁のAをつかんで引っ張り、Bをバルブから持ち上げます。



② 持ち上がったBを持ち、Dの穴から引き抜き、古い弁を取り外します。



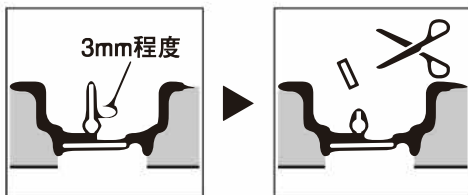
③ Dを指で持ち上げ、Dの穴に新しい弁のAを下から通します。



④ Aを持ち、しっかりDの穴から引き出します。その際、Cの膨らんだ部分を穴から完全に出してください。完全に出さないと、弁が本製品の内側へ脱落する恐れがあります。



⑤ Aを3mm程度残すようにカットします。Cの部分までカットしないよう注意してください。Aをカットすることで、キャップとの干渉を防ぎます。



## ■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 汗や皮脂などの汚れが付いた際は、ご使用後すぐに中性洗剤で洗ってください。汚れを放置すると、それらが染み込むことで生地が剥離して空気漏れの原因になります。
- 本製品を最大限に膨らませた状態でフラットバルブをしっかりと閉じます。毛の柔らかなブラシと、家庭用の中性洗剤を用意し、ぬるま湯(30℃以下)で洗ってください。洗浄後は十分にすすぎ、完全に乾燥させてください。

## ■ 保管方法

- 風通しがよく、湿度が高くない場所で、直射日光を避けて保管してください。
- ※ 本製品の経年劣化を早める恐れがあります。以下のような場所に保管しないでください。
  - ・ 直射日光のあたる庭の物置
  - ・ 車内や車のトランクなど高温になる場所
- 長期間保管する場合は、パッドを広げ、フラットバルブを開いたまま湿気のない場所で保管してください。
- 本製品を濡れたまま長期間放置しないでください。生地を傷める恐れがあります。
- 保管時は刃物や鋭利な物と接触させないでください。

## ■ 廃棄方法

○廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

## ■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理をさせていただきます。

## ■ オプション（別売）

本製品は下記のオプション（別売）を利用できます。

- ポンプスタッフバッグ  
付属の簡易ポンプバッグより少ない回数で、本製品に空気を入れることができます。
- リチャージャブルブロワー  
電動式のポンプです。簡単に空気を入れることができます。

## ■ ジョイントシステム対応モデル

本製品をモンベル製のスリーピングパッドやピローと連結できます。

※対応するパッドの詳細はモンベルのウェブサイトをご覧ください。

## ■ 仕様・サイズ

素材：（表地）30デニール・ポリエステル・リップストップ [TPU ラミネート]

## ■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

# mont·bell

## User's Manual

# U.L. Air Pad Series

## U.L. Air Pad Series

Thank you for purchasing this product. Before using, please carefully read this manual for instructions on the proper care and usage of this product.

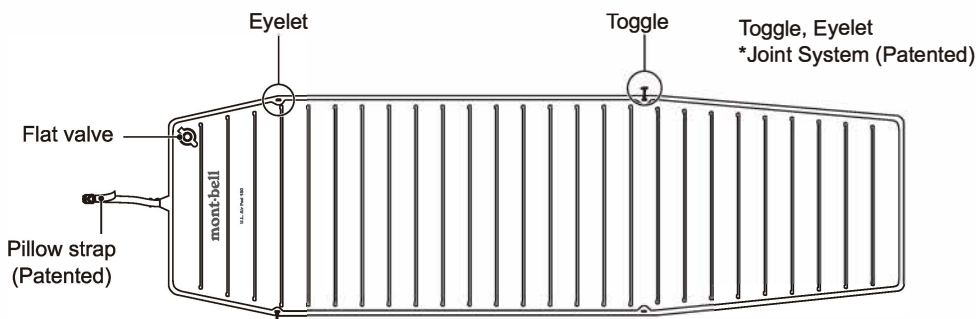
If you have any questions regarding this product, please contact Montbell Customer Service or the store of original purchase. Keep this manual for future reference.

## ■ Features

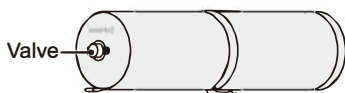
Delivers excellent comfort in an ultra-packable design. Montbell's proprietary U.L. Comfort System enables compatibility with other pads of various lengths and a pillow, securely holding in place to prevent gaps from forming while turning over during sleep. The included stuff sack can be used as a pump bag. The Pump Stuff Bag and Rechargeable Blower (sold separately) allow for quicker, easier inflation.

## ■ Components

\*U.L. Air Pad 180 is illustrated.

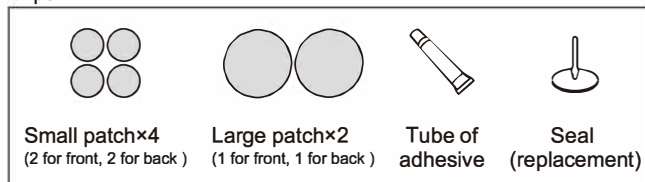


### Stuff sack



※Use included stuff sack as pump bag.

### Repair kit



## **■ Safety Warnings!** Please read carefully.

 **WARNING!** Under certain conditions, use of this product can result in injury, death, or property damage.

☐ Do NOT use as a flotation device.

 **CAUTION!** Under certain conditions, use of this product can result in injury or property damage.

- ☐ Please follow recommended care and storage instructions. Improper care and storage can lead to a decrease in performance.
- ☐ Do NOT modify or alter this product. Improper modifications and alterations can damage the product and impair function.
- ☐ Do NOT allow pad to come into direct contact with the head or skin. Hair oils and the skin's natural oils can soak into the material and cause it to prematurely break down. Use a barrier to prevent direct contact, such as a towel or sleeping bag.
- ☐ When inflating, blowing air directly into this product may cause deterioration of the fabric and mold due to moisture contained in exhaled air. We recommend using the included stuff sack as a pump bag, or the sold separately Pump Stuff Bag or Rechargeable Blower.
- ☐ Do NOT inflate with a high-pressure pump or air compressor. May damage the product.
- ☐ Prior to use, check the pad's condition and stop using immediately if you notice any deterioration from age/use, damage or irregularities.
- ☐ It is important to use caution when around sharp objects (thorns, branches, stones, cacti, etc.) that may puncture the material.
- ☐ When not sleeping in a tent, use a ground cloth to protect the pad.
- ☐ Do NOT apply sudden pressure to pad when fully inflated. May cause the pad to rupture.
- ☐ Keep this product away from flame sources, such as campfires, to prevent damage and warping due to heat. Do NOT set hot objects (such as a hot stove or lantern) on top of the pad.
- ☐ Do NOT leave inflated pad inside a tent or car during hot weather. May cause the pad to rupture.
- ☐ Avoid long-term exposure to sunlight. Ultraviolet light can damage the material.
- ☐ Store out of the reach of pets. Pets can bite or claw the material, causing holes.
- ☐ Avoid wearing metal objects when using, such as a pair of pants with buckles. May damage the pad while sleeping.
- ☐ Dry this product thoroughly before storing. If stored while wet, mold may form and the fabric may deteriorate prematurely.

**■ Prior to use, inspect this product for:** Stop using immediately if you notice any irregularities.

- |                                              |                                         |
|----------------------------------------------|-----------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> Punctures           | <input type="checkbox"/> Fabric peeling |
| <input type="checkbox"/> Damage to the valve | <input type="checkbox"/> Air leakage    |

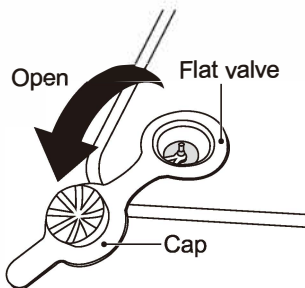
# **Directions** \*U.L. Air Pad 180 is illustrated.

## **Inflating the pad**

Inflate this product with the included stuff sack as a pump bag or the Pump Stuff Bag (sold separately). Inflate to personal preference. It is recommended to inflate the pad to 80% of maximum capacity. The body should slightly sink into the pad, resulting in comfort and stability.

1 Remove from stuff sack.

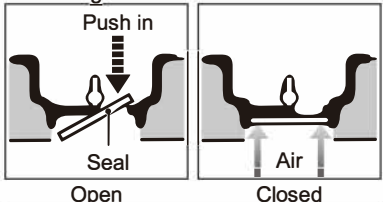
2 Open the valve cap.



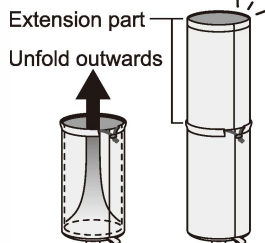
3 Make sure the seal is closed before inflating.

\*If seal is open, use a finger to push the seal into the pad.

Valve diagram



4 When using the stuff sack as a pump bag, unfold the extension part outwards.

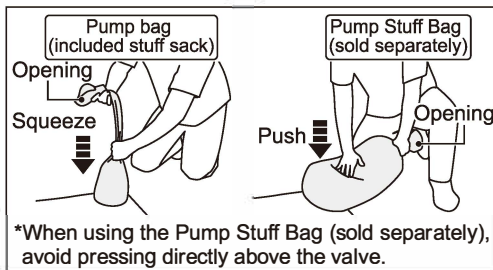
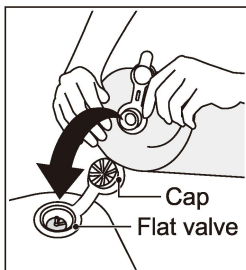


5 Attach the pump bag to the pad's valve.

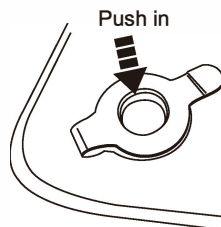
6 Fill the pump bag with air, grasp the opening, and close it tightly to prevent air leakage.

7 Squeeze and push the pump bag to insert air into the product. Repeat 6 and 7.

8 Push in cap firmly to secure.



\*When using the Pump Stuff Bag (sold separately), avoid pressing directly above the valve.

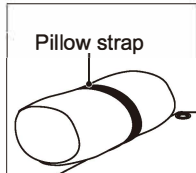


## **CAUTION!**

Do NOT apply sudden pressure to pad when fully inflated. May cause the pad to rupture.

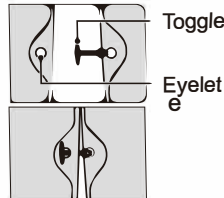
## **Pillow strap (Patented)**

Once the pad is unrolled, the strap and buckle can be used to secure a pillow in place. This way the pillow stays in place throughout the night.



## **Joint System (Patented)**

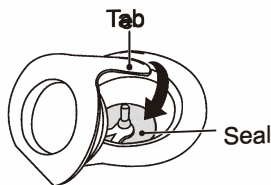
It is possible to connect 2 sleeping pads together with the toggles and eyelets located on the sides of the pads. Additional accessories are also attachable via these points.



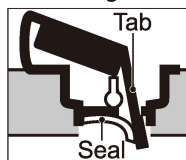
Loop a toggle through the eyelet

## ○ Deflating the pad

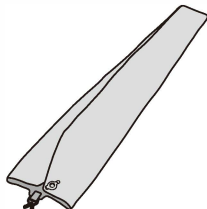
- 1 Open the valve cap and insert the cap's tab into the valve to create a gap in the seal for air to escape. Fold up and then push the air out of the pad using your weight.



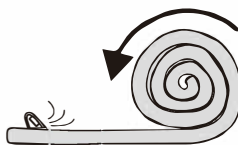
Valve diagram



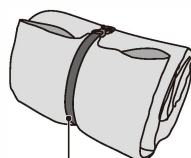
- 2 Lay the pad on the ground so the Montbell logo faces the ground. Fold the pad over lengthwise, three times.



- 3 Firmly roll up from the side opposite the valve. While rolling up the pad, push out remaining air.

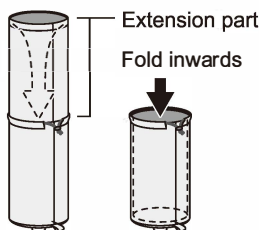


- 4 After deflating the pad completely, close the valve cap and secure the pad with the pillow strap.



Pillow strap

- 5 Store in the stuff sack. If the extension part of the stuff sack is unfolded, fold it back inside. When transporting this product, place in the stuff sack to protect it from holes in the fabric.



## ○ Repairing

### Punctures (pin hole sized)

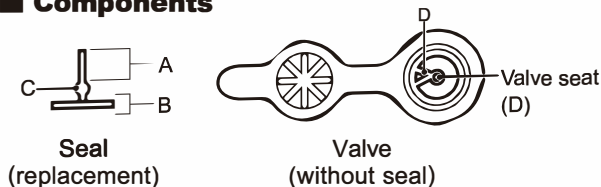
If the pad is punctured (pin hole sized), use the included repair kit to patch the hole. For larger holes, contact the store of original purchase or Montbell Customer Service.

- 1 First locate the puncture. If you cannot find the hole, inflate the pad and then coat any suspicious areas with soapy water. Pressure from the inside should cause the soapy water to bubble, showing you the location of the puncture.
- 2 If using the procedure in step 1, make sure the pad is thoroughly rinsed, completely dry and deflated before continuing.
- 3 Apply the adhesive to the puncture and the area around it, and allow 5 minutes to dry. Make sure the area covered by the adhesive is larger than the patch.
- 4 Peel the backing off of the patch and firmly press the patch directly onto the puncture. Hold patch in place for a few minutes.
- 5 Let dry for at least 8 hours.
- 6 Check to see if your repair was successful, or if there are more punctures.

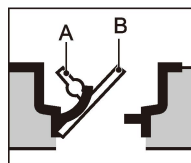
## Replacing the seal

If the seal gets damaged and causes problems such as air leakage, replace it with the seal from the repair kit. If the seal is detached, re-attach it following the procedures from ③. Parts are small. Use tweezers if necessary.

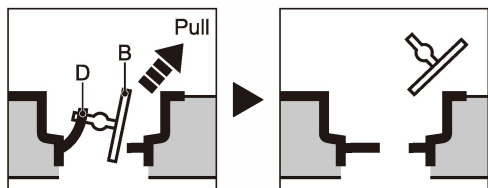
### Components



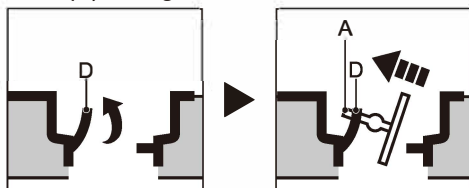
① Pull the seal stem (A) out of the valve and hold the seal (B).



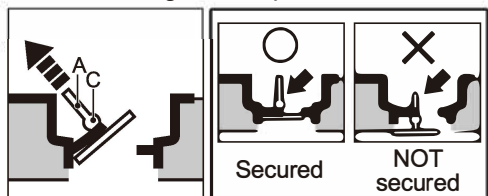
② Pull the damaged seal (B) out of the seat (D).



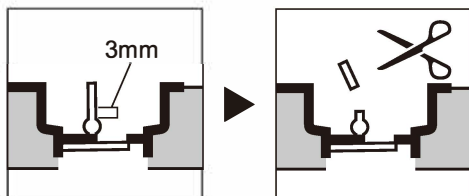
③ Hold up the seat (D) and pass the new seal stem (A) through the hole in the seat.



④ Firmly hold the seal stem (A) and pull through the hole in the seat. Make sure the bulb on the stem (C) completely passes through the hole. This bulb prevents the seal from becoming loose and falling into the pad.



⑤ Cut the seal stem (A) while leaving about 3mm remaining. This prevents interference with the cap. Do NOT cut down to the bulb (C).



### Care

Improper care and storage can shorten the lifespan of this product. Follow the recommendations below to extend the lifespan of your product.

- If perspiration or the skin's natural oils come into contact with the product, wash with a mild soap soon after use. Contact can cause the material to break down prematurely.
- Inflate the pad to its maximum capacity and close the valve cap. Wash using a soft brush, mild soap and lukewarm water (below 30°C). Rinse thoroughly and allow to air dry before storing.

### Storage

- Store in a well-ventilated, cool, dry place out of direct sunlight.  
The following storage methods can cause this product to deteriorate quickly.
  - Any area that receives exposure from direct sunlight.
  - A car trunk or other area subject to high temperatures.
- For long term storage, store in a dry place with the pad spread out with the valve open.
- Dry thoroughly before storing. Molding and premature fabric deterioration can occur if stored while wet.
- Do NOT allow sharp or pointed objects to come into contact with the pad.

## ■ Disposal

---

○Please follow local regulations regarding waste disposal.

## ■ Warranty

---

Montbell's warranty covers all defects in materials and workmanship to the original owner, for the lifetime of the product. If a product ever fails due to a manufacturing defect, Montbell will repair or replace the product at Montbell's discretion. This warranty does not cover damage(s) caused by accident, improper care, negligence, misuse, alterations or normal wear and tear. Damage(s) not covered under warranty will be repaired at a reasonable rate. If you would like to make a warranty inquiry, please contact Montbell Customer Service or the store of original purchase.

## ■ Accessories (Sold separately)

---

The following accessories are available for use with this product.

- Pump Stuff Bag

Inflates this product in fewer times than with the included stuff sack when used as a pump bag.

- Rechargeable Blower

The electric pump allows for easy inflation.

## ■ Joint System compatible

---

Connects to other Montbell pads of various lengths and a pillow.

※Check Montbell website for further details.

## ■ Specifications

---

**Materials :** (Fabric) 30-denier polyester rip-stop [TPU laminate]

---

All product specifications and design are subject to change without prior notice.  
Actual product specifications may vary.

**mont-bell Co.,Ltd.**

2-2-2 Shinmachi, Nishi-ku, Osaka 550-0013 JAPAN  
<https://www.montbell.com/>



44-5737-2407